



11月11日(日)～17日(土)は税を考える週間

問合せ 納税課(☎51・2234)

■まちづくりにかす税金

私たちが安心して生活していくためには、消防、道路、公園など個人や民間の団体の活動だけではまかなうことのできない公共サービスや公共施設が必要です。国や地方公共団体は、このために住宅や道路の整備、教育など幅広い活動を行っています。その財源となる「税」の役割は大変重要です。納期内納付にご協力ください。納税は口座振替が便利です。

■税の仕組み

市税とは、市に納める税金の総称です。これに対して、国に納

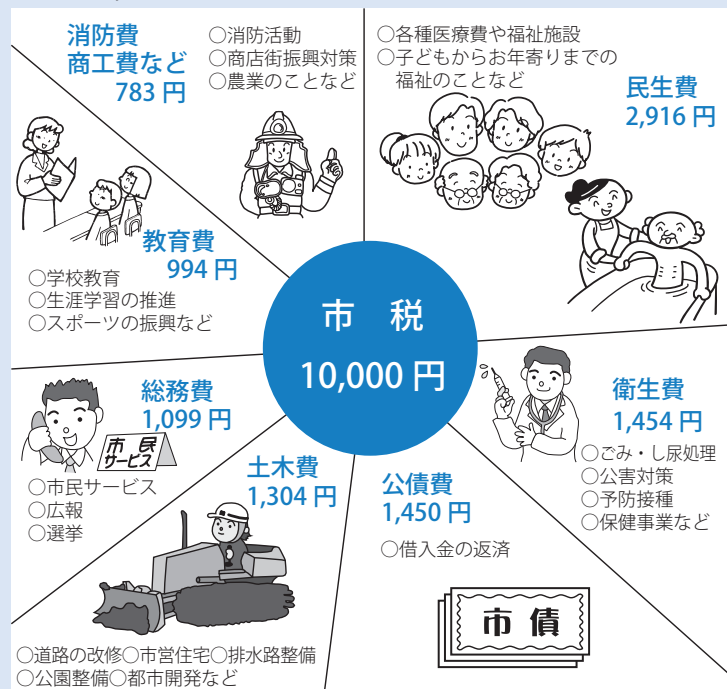
める税金を国税、県に納める税金を県税といいます。市税には、「市民税」「固定資産税」「軽自動車税」などといった直接税(税金を負担する人が直接納める税金)から、「市たばこ税」などの間接税(購入代金に税金が含まれるもの)まで、いろいろな税金があります。これは、税金を負担する能力や、いろいろな公共サービスを受ける利益などが個人によつて異なるため、公平な税負担になるようにするためです。

■市税1万円の使用みち

平成24年度市税収入の予算総額

は604億円ですが、このうち資産の価値に応じて負担する固定資産税が259億3900万円、所得に応じて負担する市民税が250億3450万円です。この二つの税で全体の約84%を占め、市税の二大支柱となっています。市民のみなさんに納めていただく税額を一人当たりに換算すると15万8723円になり、市税1万円当たりでは、下図のような割合でみなさんの生活のあらゆる分野に有効に使われています。

■市税10,000円のつかいみち



とよはしの公園フォトカレンダーを発行しました

季節を感じる公園の風景写真を市民の方から募集し、平成25年版のカレンダーを作りました。

価格:200円 **サイズ:**A4版 **販売場所:**市役所じょうほうひろば(東館1階)・公園緑地課(東館9階)、豊川堂(本支店)、精文館書店(本支店)、高英堂書店(松葉町二丁目)、耕文堂書店(広小路三丁目)など **その他:**平成26年版公園フォトカレンダーに掲載する作品を募集しています。詳しくはチラシ(市役所じょうほうひろば・公園緑地課、各校区・地区市民館で配布)、ホームページ(<http://www.city.toyohashi.aichi.jp/kouen/>)参照 **問合せ:**公園緑地課(☎51・2655)



とよはしの公園フォトカレンダー



平成24年分青色決算などの説明会を開催します

とき:12月3日(月)午前10時～正午、午後1時30分～3時30分 **ところ:**市民文化会館リハーサル室(向山大池町) **内容:**決算書の記載方法などの説明を行います(午前、午後とも同じ内容) **その他:**青色申告決算書、収支内訳書などの用紙は国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp/>)からダウンロードできます。青色申告決算書用紙は、確定申告書の用紙に同封されます(前年ホームページで申告した方には、青色申告決算書用紙、確定申告書用紙は郵送されません)。申告書の提出はe-Tax(イータックス)を利用してください **問合せ:**豊橋税務署個人課税第一部門(☎52・6201 ※自動音声案内「2」)



11月11日は「市民の日」 愛市憲章賞・ふるさといちばん表彰

問合せ 豊橋市民愛市憲章推進協議会 ☎56・1128

毎年11月11日は「市民の日」(式典は11月13日)として、一日長の体験や愛市憲章賞、ふるさといちばんの表彰などを行い「ともに生きるとまら豊橋」を「希望と誇りにあふれた元気で明るいまち」にする活動が続けられています。

愛市憲章実践者表彰

1 心をあわせ美しい町をつくりましよう

彦坂陽子さん(野依校区)
平成12年に退職後、社会の役に立てればと始めた各種ボランティア活動(市内各所の名所史跡案内や美術博物館収蔵品ガイド、

「PTAフリーマーケット」でも得意のみじ細工のコーナーを設け、児童や地域住民を指導し喜ばれているなど、1年間通じ

介護施設での音楽ボランティアなどへの取り組みは、心をあわせた美しい町づくりに繋がっています。

1 よく働き豊かな町をつくりましよう

小川勝夫さん(羽根井校区)

羽根井校区において「土曜ひろば」や「ふれあい広場」といった居場所づくりを年間通じて行い、「夏祭り」地区市民館まつり

てよく働き豊かな町づくりに尽力しています。

1 愛情をもちあたたかい町をつくりましよう

ひなの会代表 野田友里さん

平成15年から毎月1回、東田小学校全クラスで朝の読み聞かせ活動を続けており、子どもたちはいつも楽しみにしています。「びよびよ通信」を毎月発行し、児童や保護者に読書の楽しさ、大切さも伝えていきます。また、手作りの紙芝居や大型絵本などを使って本の魅力を感じさせるなど愛情あふれる活動により、東田小学校には読書好きの子どもが増えています。

今年の愛市憲章週間は11月10日(土)～16日(金)です。 「市民愛市憲章」を実践しましよう

愛市憲章の5項目は、いずれも平易な日常生活のあり方を掲げたものです。身近な生活の中からはじめましよう。

- 1 心をあわせ美しい町をつくりましよう
- 1 よく働き豊かな町をつくりましよう
- 1 愛情をもちあたたかい町をつくりましよう
- 1 きまりを守り明るい町をつくりましよう
- 1 教養をたかめ文化の町をつくりましよう

雲鳳流日本民謡学院

(代表 高橋藍鳳さん)

昭和40年設立以来47年にわたり民謡・三味線の振興および後継者の育成に功績をあげています。現在会員数50人で、会員相互で研鑽を深めつつ、民謡・三味線でのボランティア活動にも取り組むとともに、豊橋邦楽大会や邦楽鑑賞会にも継続出演し、豊橋をはじめ東三河地方の伝統文化の振興に大きく貢献しています。

「ふるさと豊橋いちばん」認定表彰

- ・20年前から市内各所で演奏・指導を行っている、全国的にも有名な指笛・草笛の達人 木下吹葉さん(つじが丘校区)
- ・昭和20年から67年間研究を続け、豊橋の戦史に最も詳しい軍事史研究者 太田幸市さん(福岡校区)
- ・巻柏を320種、800株余を20年間にわたり収集栽培している愛好家 細井芳孝さん(全校区)

「市民の日」一日長のみなさん

- ・45年間途切れることなく作句を続け、3万4千句を超える作品を持つ、豊橋川柳会の先駆者 鈴木如仙さん(石西校区)
- ・平成4年に発足したボランティア団体の会長として、20年間1度も休むことなく会を先導してきた92歳のリーダー 岩瀬博さん(東田校区)



一日市長 草柳太地さん

- 市民のみなさんにそれぞれの長を体験していただき、行政などをより身近に感じていただく機会とさせていただきます。
- 一日市長 草柳太地さん(東陽中学校3年生)
- 一日市議会議員 北河英人さん(豊橋西高等学校2年生)
- 一日商工会議所会頭 土倉夕佳さん(吉田方西保育園保育士)
- 一日警察署長 田中瑞絵さん(豊橋創造大学2年生)
- 一日駅長 犬塚绚香さん(愛知大学1年生)
- 一日郵便局長 船井優姫さん(豊橋商業高等学校2年生)